

西脇市立西脇病院  
改革プランの推進状況  
(令和5年度)

令和6年1月25日

# 目 次

## I 令和5年度11月末の収支状況

1	概況	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 3
2	収支状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 4
3	経営指標	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 5

## II 改革プランの目標進捗状況（10月末）

1	基本事項	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 6
2	医療の質の向上	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 7～
3	経営資源の強化	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 11～
4	職員の確保と意欲向上	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 20～
5	再編・ネットワーク化	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 23

# I 令和5年度11月末の収支状況

## 1 概況

1日当たり入院患者数は263.9人（前年度253.7人）、外来患者数は434.7人（同480.6人）となり、前年度比較では入院患者数は増加、外来患者数は減少した。

新型コロナウイルスの5類化に伴い、8月からコロナ専用病棟を廃止して一般病棟対応とした。病床稼働率は84.6%となり、前年度（83.5%）より1.1ポイント向上している。

（R4年度は304床、R5年度は7月までは304床、8月から320床として稼働率算定）

当年度11月末の純損益は、△111百万円の赤字となり、前年度（21百万円の黒字）と比較すると132百万円悪化した。コロナの空床補償補助金の減少（△216百万円）が影響している。

# 2 収 支 状 況

(単位:百万円)

区 分		R4年度 11月末累計	R5年度 11月末累計	対前年		
				増 減	比率 (%)	
収 益	総 収 益	5,617	5,546	△71	98.7	
	医 業 収 益	4,703	4,819	116	102.5	
	うち	入 院 収 益	3,348	3,424	76	102.3
		外 来 収 益	1,216	1,229	13	101.1
		そ の 他	139	166	27	119.4
	そ の 他 の 収 益		914	727	△187	79.5
費 用	総 費 用	5,596	5,657	61	101.1	
	医 業 費 用	5,488	5,552	64	101.2	
	うち	職 員 給 与 費	2,869	2,918	49	101.7
		材 料 費	1,209	1,227	18	101.5
		経 費	964	952	△12	98.8
		減 価 償 却 費	416	423	7	101.7
		そ の 他	30	32	2	106.7
	そ の 他 の 費 用		108	105	△3	97.2
差 引	経 常 損 益	17	△114	△131	—	
	純 損 益	21	△111	△132	—	

# 3 経営指標

区 分			単位	R5年度 目標	R4年度 11月末実績	R5年度 11月末実績	対前年		評価
							増減	比率(%)	
業 務 量	患 者 数	1日当たり 入院患者数 (病床稼働率)	人	283.0	253.7	263.9	10.2	104.0	B
			%	90.7	83.5	84.6	1.1	—	
		1日当たり 外来患者数	人	483.0	480.6	434.7	△45.9	90.4	C
	診 療 単 価	入 院	円	55,555	54,091	53,175	△916	98.3	B
		外 来	円	16,100	15,520	17,137	1,617	110.7	A
		入院・外来収益	億円	50.9	45.6	46.5	0.9	102.0	B
財 務 指 標	経常収支比率	%	100.4	100.4	98.0	△2.0	—	C	
	職員給与費比率	%	59.0	61.0	60.5	△0.5	—	B	
	材料費比率	%	22.5	25.7	25.5	△0.2	—	B	
	経費比率	%	23.2	20.5	19.7	△0.8	—	A	

[ 評価方法 A:実績>目標・前年 B:目標>実績>前年、前年>実績>目標 C:目標・前年>実績 ]

# Ⅱ 改革プラン目標進捗状況

## 1 基本事項

<b>(1) 今後果たすべき役割</b>		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域医療支援病院の承認要件を維持</li> <li>新型コロナウイルス感染症対策の徹底及び陽性患者の入院受入れ</li> <li>認定看護師資格の取得に向けた取組</li> <li>臨床研修指導医資格の取得に向けた取組</li> </ul>	自己評価
	<ul style="list-style-type: none"> <li>3.0テスラMRIの運用強化</li> </ul>	B
<b>(2) 一般会計繰出金</b>		
取組状況	<b>【一般会計繰出金（見込み）】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般会計負担金 1,000百万円 ※総務省繰出基準内（4年度 1,000百万円） 内訳：収益的収入 643百万円、資本的収入 357百万円</li> <li>一般会計補助金 資本的収入 0百万円（4年度 資本的収入 21百万円）</li> </ul>	自己評価
		A
<b>(3) 病院と地域の連携</b>		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>発熱トリアージ外来での診療を実施 (R2から西脇市多可郡医師会の御協力を得て診療を開始し、県や地域の医療機関との連携を図りながら診療を実施。)</li> <li>地域医療検討会への参加</li> <li>「西脇市の地域医療を守る条例」に対応した普及啓発の強化</li> <li>医師会、薬剤師会、小児医療を守る会、地域医療を支える市民の会、商業連合会等との連携</li> </ul>	自己評価
		A

## 2 医療の質の向上

### (1) がん治療の医療体制の構築

主な取組目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>a 県指定がん診療連携拠点病院の継続</li> <li>b 緩和ケア食の構築</li> <li>c がん相談支援センター機能の充実</li> <li>d 病診連携の強化</li> <li>e 人間ドックのオプション検査等</li> <li>f がん関連認定看護師等の育成</li> </ul>	取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>a 放射線治療を再開し、手術、化学療法など県指定がん診療連携拠点病院として集学的治療を推進</li> <li>b. 関係各科と調整中。</li> <li>c. 診断・告知から患者ニーズを把握し、院内職員の連携により早朝から積極的な相談支援を行っている。</li> <li>d. 内科医が地域の開業医からの診療相談等の電話を直接受ける「内科ホットライン」を運用し、病診連携の強化に努めている。</li> <li>e. 乳がん検診について、女性スタッフでの対応を継続し、受診の促進に努めている。</li> <li>f. がん性疼痛看護認定看護師、緩和ケア認定看護師、がん化学療法看護認定看護師が中心となり、看護師の育成に取り組んでいる。</li> </ul>	自己評価
	B			

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度目標	R5年度(10月末)	R5年度見込	推進状況
	新入院がん患者数	(人)	1,092	1,100	536	920	C
	放射線治療延患者数	(人)	2,230	2,500	1,052	1,810	C
	外来化学療法延患者数	(人)	1,418	1,500	1,013	1,500	A
	3がん(子宮、肺、乳)合計検診	(人)	1,282	1,390	952	1,350	B
	高度機器(CT,MRI,RI,マンモ)撮影件数	(件)	23,070	23,725	13,417	23,010	C

## 2 医療の質の向上

### (2) 脳卒中治療の病病、病診連携体制の構築

主な取組目標	a. クリニカルパスの効果的な運用	取組状況	a. クリニカルパスの効率的な運用のため、圏域内の連携病院を増やしていく。				自己評価
	b. 3.0テスラMRIの運用		b. 紹介患者、救急検査の受入に努めている。				C
c. 認定看護師の育成 (摂食嚥下障害)	c. 摂食・嚥下障害看護認定看護師を入院棟に配置し、NSTなどの活動を行っている。						
d. 緊急時の積極的な受け入れ	d. 脳神経外科医の当直体制により、救急患者の積極的な受け入れが行われ、早期手術に対応している。						
主な実績	項 目		R4年度実績	R5年度目標	R5年度(10月末)	R5年度見込	推進状況
	パスによる紹介件数	(件)	82	80	25	60	C
	脳卒中(脳外科)入院件数	(件)	349	400	179	310	C
	脳血管治療件数	(件)	96	150	57	100	B

## 2 医療の質の向上

### (3) 幅広い糖尿病治療により選ばれる病院の構築

主な取組目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 糖尿病教室</li> <li>b. 外来や予防指導の充実</li> <li>c. 糖尿病患者への栄養指導</li> <li>d. 専門知識を持つスタッフの育成</li> </ul>	取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 参加型糖尿病教室は、コロナ禍のため、中止している。</li> <li>b. 「にしわき糖尿病レター」を発刊し、医師会と連携して療養指導を行っている。</li> <li>c. 外来栄養指導の当日依頼を積極的に受け入れている。</li> <li>d. 糖尿病療養指導士を中心に、オンライン研修に参加している。</li> </ul>	自己評価
	B			

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度目標	R5年度(10月末)	R5年度見込	推進状況
	入院	透析 (件)	879	1,000	740	1,268	A
	外来	透析 (件)	6,115	6,000	3,801	6,516	A
	栄養指導合計 (件)		2,263	2,000	1,072	1,838	C
	NST介入件数 (件)		1,134	1,200	510	874	C

## 2 医療の質の向上

### (4) 資格取得などによる医療提供力の強化

主な取組目標	a. 認定看護管理者教育課程受講	取組状況	a. 認定看護管理者ファーストレベル研修を2名が受講。				自己評価
	b. 認定看護師教育課程受講		b. c. 未受講者に受講を促したが、今年度は、業務の都合等で受講できなかった。				B
	c. 臨床研修指導医講習受講						
主な実績	項 目		R4年度実績	R5年度目標	R5年度(11月末)	R5年度見込	推進状況
	資格・認定取得者数	(人)	0	3	0	2	B

### 3 経営資源の強化

#### (1) 入院収益の確保

主な取組目標	a. 急性期一般入院料1の維持	取組状況	a. 急性期一般入院料1を維持するため継続的な看護職員の確保に努めながら、重症度、医療・看護必要度の評価項目の精査及び精度の向上を図っている。	自己評価  <b>B</b>
	b. 大腿骨頸部骨折の救急患者受入れ早期手術の実施（48時間以内） c. 施設基準の取得		b. 多職種連携によるチーム医療の体制強化を図り、実施している。 c. 令和4年10月に開設した回復期リハビリテーション病棟について、院内での運用を整備することで令和5年9月より、入院料5から上位基準の入院料3に向上させた。	

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度目標	R5年度(10月末)	R5年度見込	推進状況
	1日平均入院患者数	(人)	257.7	283.0	262.3	274.8	B
	病床稼働率	(%)	84.8	90.7	84.4	87.3	
	1人1日入院診療単価	(円)	54,022	55,555	53,500	54,413	B
	入院収益(1月当り)	(億円)	4.22	4.80	4.28	4.56	B

### 3 経営資源の強化

#### (2) 外来収益の確保

主な取組目標	<p>a. 救急医療体制の強化</p> <p>b. 造影検査枠の拡充</p> <p>c. 地域の医療機関との連携強化 (情報共有・情報提供)</p>	取組状況	<p>a. 症例検討会の定期開催など消防本部との連携強化を図ることにより、積極的な救急患者の受入れ・確保に努めている。</p> <p>b. 予約枠を拡充し、より多くの造影検査を実施している。</p> <p>c. ・病院の取組みに関する情報提供を行うため、地域の開業医への訪問や広報紙の発行を積極的に行った。          ・内科医が地域の開業医からの診療相談等の電話を直接受ける「内科ホットライン」の運用を進めている。          ・地域の開業医からの患者紹介に対して、迅速に回答書を作成している。</p>	自己評価
	B			

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度目標	R5年度(10月末)	R5年度見込	推進状況
	1日平均外来患者数	(人)	477.1	483.0	433.8	483.0	B
	1人1日外来診療単価	(円)	15,780	16,100	17,089	16,100	B
	外来収益(1月当り)	(億円)	1.52	1.57	1.50	1.55	B

### 3 経営資源の強化

#### (3) その他収益の確保

主な取組目標	a. 人間ドック受診枠の運用	取組状況	a. 健診枠を柔軟に活用することで、協会けんぽ健診の増加を図るとともに、健診部の直通電話を設置し、利便性の向上に努めている。	自己評価  <b>B</b>
	b. オプション検査の追加		<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">ジャパンマンモグラフィーサンデーを実施した。（日曜日に乳がん検診を実施。）</p>	

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度目標	R5年度(10月末)	R5年度見込	推進状況
	成人病検診	(人)	1,019	1,050	648	1,110	A
	一泊人間ドック	(人)	38	50	17	30	C
	日帰り人間ドック	(人)	497	520	340	580	A
	乳腺ドック	(人)	17	25	10	17	B
	乳児・新生児健診	(人)	185	260	91	160	C
	妊婦健診	(人)	1,637	2,000	816	1,400	C

### 3 経営資源の強化

#### (4) 医療技術部門の取組（ア 薬剤業務）

主な取組目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 薬剤師の入院棟配置</li> <li>b. 抗がん剤調製の100%実施の維持（休日対応含む。）</li> <li>c. 後発医薬品の採用促進</li> <li>d. 医薬品情報等の情報提供強化</li> <li>e. チーム医療</li> <li>f. 安全管理への取組み</li> </ul>	取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 病棟薬剤業務は、20時間／週を維持している。病棟一般注射混合業務と配薬セット業務は、継続中である。</li> <li>b. 抗がん剤調製業務量は、100%実施中。</li> <li>c. 薬事委員会で後発医薬品への切替えを検討し、順次切替え、90%台を維持している。</li> <li>d. 院内LAN等による情報提供、他部門と共催の勉強会等による情報共有化を強化している。持参薬チェックなど、入院前支援業務に取り組んでいる。</li> <li>e. 各種認定薬剤師が、積極的にチーム医療に取り組んでいる。</li> <li>f. 配薬管理が必要な患者の持参薬を一手に引き受け、捌くことで医療安全の向上（重複投与防止など）に取り組んでいる。</li> </ul>	自己評価
	B			

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度目標	R5年度(10月末)	R5年度見込	推進状況
	ハイリスク指導件数	(件)	5,098	5,000	3,065	5,254	A
	その他指導件数	(件)	4,714	6,000	2,991	5,127	B



### 3 経営資源の強化

#### (4) 医療技術部門の取組（ウ 放射線業務）

主な取組目標	a. 3.0テスラMRIの運用  b. 機器の更新  c. スタッフの育成	取組状況	a. 平成26年7月から稼働している。紹介患者を積極的に受け入れている。また、救急検査を迅速に受け入れている。  b. 移動型X線診断装置を更新  c. 診療放射線技師法改定に伴う告示研修に参加をしている。臨床実習生も受け入れ、人材育成を行った。	自己評価
				<b>B</b>

主な実績	項目				R4年度実績	R5年度目標	R5年度(10月末)	R5年度見込	推進状況
	C T 件数	(件)	15,617	16,000	9,105	15,610	B		
M R I 件数	(件)	5,581	5,750	3,142	5,390	C			
R I 件数	(件)	462	525	314	540	A			
マ ン モ 件数	(件)	1,410	1,450	856	1,470	A			
ア ン ギ オ 件数	(件)	304	330	177	305	B			
骨 塩 定 量 件数	(件)	1,238	1,300	742	1,272	B			
一 般 撮 影 件数	(件)	22,921	23,500	13,486	23,120	B			

### 3 経営資源の強化

#### (4) 医療技術部門の取組（エ リハビリテーション業務）

主な取組目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 地域包括ケア病棟の施設基準であるリハビリ2単位以上を維持</li> <li>b. 回復期リハビリ病棟（入院料3）の維持</li> <li>c. 1日1人取得目標単位数は「18単位」</li> <li>d. リハビリ3連休の解消</li> <li>e. 西脇市介護予防事業への参画</li> <li>f. スタッフの育成</li> </ul>	取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 地域包括ケア病棟の施設基準であるリハビリ平均2単位以上を維持している。</li> <li>b. R5.11月の在宅復帰率89.5%、重症者割合新規入院41.2%、重症者改善割合50%</li> <li>c. R5.11月の平均単位数は17.9単位である。</li> <li>d. R5.11月から休日診療日数を4回から6回に拡大(大型連休・年末年始3連休を避ける)</li> <li>e. 自立支援型地域ケア会議、フレイル訪問指導事業、認知症初期集中チーム検討委員会等に参画</li> <li>d. リンパ浮腫複合的治療科実技研修、骨粗鬆マネージャー、腎臓リハビリマネージャーなど、3学会呼吸療法認定士などの講習会や研修会に参加し、情報共有。</li> </ul>	自己評価
	B			

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度目標	R5年度(10月末)	R5年度見込	推進状況
	脳血管疾患リハ単位数	(単位)	34,394	36,700	22,926	39,302	A
	廃用症候群リハ単位数	(単位)	21,527	23,000	14,490	24,840	A
	運動器リハ単位数	(単位)	29,430	31,500	16,943	29,045	C
	呼吸器リハ単位数	(単位)	6,851	7,500	4,127	7,062	B
	摂食療法リハ単位数	(単位)	1,299	1,500	800	1,371	A
	がん患者リハ単位数	(単位)	128	150	105	180	A <sup>17</sup>

### 3 経営資源の強化

#### (5) 地域医療連携への取組

主な取組目標	a. 地域医療支援病院承認要件の維持	取組状況	a. 紹介率向上に向けて、「内科ホットライン」の運用や広報紙の発行などによる情報発信に努めている。	自己評価   <b>A</b>
	b. パスによる連携強化		b. 入院早期から対象者へ、リハビリ病院の情報提供や退院調整を行っている。	
	c. 地域医療機関との連携		c. 当地域において、医療提供の役割を果たすため、前方、後方支援をはじめとした病院と地域をつなぐための体制強化に努めている。開業医の戸別訪問による意見交換を実施、	
	d. 退院調整の強化		d. 入院前支援を開始したことにより、入退院に関する情報の共有が早期に行えるため、必要な支援につなげることができている。	

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度目標	R5年度(10月末)	R5年度見込	推進状況
	紹介率	(%)	72.2	70.0	80.1	80.1	A
	逆紹介率	(%)	80.7	70.0	87.1	87.1	A
	入退院支援加算1	(件)	3,008	2,500	1,907	3,000	A
	介護支援連携指導	(件)	245	250	208	300	A
	退院時共同指導	(件)	78	78	51	80	A

### 3 経営資源の強化

#### (6) その他の取組・強化

<b>主な 取組 目標</b>	<p>〔診療報酬の適切な請求等の強化〕</p> <p>a. 診療報酬請求の精度向上への取組</p> <p>b. 診療報酬査定・返戻の分析及び医師への提言</p>	<b>取 組 状 況</b>	<p>a. 診療報酬改定に伴う情報を院内へ発信している。また、委託業者と精度向上のための課題や問題点について協議し、対応している。</p> <p>b. 査定・返戻の内容を精査し、必要の都度診療科や医師へ確認及びフィードバックを行っている。</p>	自己 評価
	<p>〔経費削減〕</p> <p>a. 医薬品、診療材料の値引きの促進</p> <p>b. 効率的な施設運営による光熱水費節減</p>		<p>a. 効率的な値引きの促進を行っている。</p> <p>b. 照明器具の老朽化に伴う修繕時に、LED化を進めている。</p>	<b>A</b>
	<p>〔その他〕</p> <p>a. 滞納者への職員訪問の継続</p> <p>b. 滞納者に対する再来自動受付機の使用制限による直接受付時の面談実施</p> <p>c. ボランティアの受け入れ</p> <p>d. 看護業務の平均化への取組み</p> <p>e. 手術室2名宅直体制を継続</p>		<p>a. 職員による訪問徴収を実施している。</p> <p>b. 滞納者に対する再来自動受付機の使用制限による直接受付時の面談督促を継続。</p> <p>c. 植栽ボランティアを受け入れている。</p> <p>d. 各部署間の応援体制を継続している。</p> <p>e. 手術室の2名宅直体制をとっている。</p>	

# 4 職員の確保と意欲向上

## (1) 医師確保

主な取組目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 公募等積極的な募集</li> <li>b. 病院見学、病院説明会</li> <li>c. 院内保育所の有効活用</li> <li>d. 医師事務作業補助者による医師の事務処理の軽減</li> </ul>	取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 西脇病院の魅力アピール、ホームページによる積極的な医師募集及び医師紹介業者への対応を強化している。</li> <li>b. 病院見学の実施及びオンラインを活用した病院説明会に参加。</li> <li>c. これまで利用実績があり、受入れ態勢は整っている。</li> <li>d. 医師事務作業補助者を採用し、医師の事務処理の軽減を図っている。</li> </ul>	自己評価
	A			

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度目標	R5年度(12月末)	R5年度見込	推進状況
	医師	数 (人)	55	56	56	56	A
	研修医	数 (人)	13	13	13	13	A

# 4 職員の確保と意欲向上

## (2) 看護師確保

主な取組目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 院内保育所の有効活用</li> <li>b. 看護学生へのワークショップの継続</li> <li>c. 修学資金制度の継続実施</li> <li>d. スキルアップのための研究、研修会への参加支援</li> <li>e. 確保・離職防止のための改善の検討強化</li> <li>f. 看護学校へ講師派遣と実習生受入れの充実</li> <li>g. 中学生のトライやるウィーク及び高校生のインターシップの受入れ</li> </ul>	取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>a. 院内保育による育児短時間勤務を活用した看護師の早期復帰。</li> <li>b. 新型コロナウイルス感染症の影響で中止したが、6年度以降も実施を予定している。</li> <li>c. 修学資金制度を実施し、看護師等の確保に努めている。</li> <li>d. 積極的な研修参加の推進と参加支援を継続している。</li> <li>e. 早出遅出勤務の導入や部署間の応援体制をとっている。</li> <li>f. 継続して実施している。</li> <li>g. 新型コロナウイルス感染症の影響で中止していたが、5年度に受入れを再開した。</li> </ul>	自己評価
	B			

主な実績	項目		R4年度実績	R5年度目標	R5年度(10月末)	R5年度見込	推進状況
	奨学資金貸与者数	(人)	5	8	8	8	A
	年度末正規看護職員数	(人)	255	273	251	249	C

## 4 職員の確保と意欲向上

### (3) 職員の意欲の向上

主な 取組 目標	a. 職員満足度アンケートの実施 (年2回)	取組 状況	a. 年2回(6月・12月)実施した。	自己 評価
	b. モチベーションアップチームの活動継続		b. 職員満足度アンケートの実施、その他の活動内容を引き続き検討している。 職員提案に基づき、周産期病棟でのLAN配線工事及びWi-Fiの設置を行った。	<h1>A</h1>
c. 参加しやすい院内研修	c. 計画的に、感染対策研修会・院内研究発表会等を開催している。 動画配信による研修等も実施している。			
d. 院外研修への参加支援	d. 医療技術職や看護職等、各種研修会への参加を支援している。 新型コロナウイルス感染症の影響によって増加したオンラインによる各種研修会等にも参加している。			
e. 西脇病院フェスタの継続実施	e. 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、西脇病院フェスタを中止した。			

## 5 再編・ネットワーク化

取 組 状 況	・医師の派遣	西脇病院から派遣	西脇病院へ派遣	自己 評価          <b>A</b>
	多可町内診療所	内科 (H23.2～)	—	
	多可赤十字病院	皮膚科 (H23.1～) 総合診療科 (H27.8～H29.8) 外科 (H27.8～H29.7) 内科 (H31.4～) 乳腺外科 (R2.12～) 整形外科 (R3.4～R3.9)	人工透析 (H29.9～ R2.3)	
	加東市民病院	皮膚科 (H23.4～) 内科内視鏡 (H26.4～H31.3) (R4.4～)	血管外科 (H21.4～)	
	県立丹波医療センター	放射線科 (H20～R4.3)	—	
	公立八鹿病院	麻酔科 (H31.4～R3.6)	—	
	公立豊岡病院	麻酔科 (R元.6～)	—	
	北播磨総合医療センター	—	心臓血管外科 (R元. 10～) 超音波内視鏡 (R元. 12～ R3. 6) リウマチ・膠原病内科 (R3. 6～)	
	はりま姫路総合医療センター	—	超音波内視鏡 (R4. 5～)	
	・地域医療連携システム「北はりま絆ネット」の本格運用を継続中			